

第5回 西之表市と防衛省との協議の場 (議事概要)

日時：令和4年4月19日（火）13時30分から
場所：西之表市役所

第3回の協議の場の議事概要について、西之表市と防衛省の双方で内容を確認し、4月19日（火）に公表することを確認

また、4月11日（月）から同月12日（火）までの間にかけて実施した第4回の協議の場に関して、市において出張報告を作成し公表することから、協議の場としての議事概要を作成しないことを確認

<防衛省から、資料に基づき、「馬毛島基地（仮称）建設事業に係る環境影響評価準備書」について説明>

西之表市から「馬毛島における最も高い標高について、現在は岳之腰の約71メートルであるが、整地後はどの程度になるのか」質問し、防衛省から「滑走路のエリアが最も高く、30数メートル程度になる」旨回答

西之表市から「環境保全措置として実施する緑化について、保安林の区域に限定するものなのか」質問し、防衛省から「保安林の区域に限定するものではなく、島内の他のエリアにおいても裸地の緑化を実施する計画である」旨回答。また、西之表市から「最終的にどの程度緑地が残るのか」質問し、防衛省から「改変区域以外の裸地になっている部分も緑化することとしており、10数haを追加で緑化する計画である」旨回答

西之表市から「揚陸施設において中種子町で実施している訓練と同様の訓練を実施するものと考えているが、当該訓練により傷んだ芝などをどのよう

に復旧するのか」質問し、防衛省から「供用時の改変区域に含まれない範囲については、土地の利用後の緑化を可能な限り速やかに施工する環境保全措置を講じることとしているが、事後調査の結果を踏まえて専門家等の意見を聴きつつ、必要に応じ追加の保全措置を講じていくこととなる」旨回答

西之表市から「対象事業実施区域は環境アセスメントの範囲ということか。当該区域の全域において何かしらの整備を実施するということか」質問し、防衛省から「当該区域において各種作業を行うが、全てを改変するわけではない。改変については、資料23ページの右下の上の図のグレーの部分において実施する」旨回答

西之表市から「水質について、降雨量はどの程度を予測しているのか」質問し、防衛省から「10年に1回の確率で降る可能性のある大雨の降水量で予測、評価している」旨回答

西之表市から「施設の供用に伴い発生する温室効果ガスの排出量である52,414 tCO₂/年は、西之表市の年間排出量の何%に当たるのか」質問し、防衛省から「確認したい」旨回答

西之表市から「動植物に関する保全措置を講じない場合、生態に影響があるということか」質問し、防衛省から「整備を実施する以上、動植物の生態に影響が全くないということはない。そのため、保全措置を講じることが前提に評価している」旨回答

西之表市から「整備後のシカの頭数の見込みはどうか」質問し、防衛省から「個体数の推移の予測には不確実性が残る。モニタリングを行い、頭数を把握していく」旨回答

西之表市から「動植物への影響について、不確実性が残るものもあるということだが、絶滅や大きなダメージということも意識しているか」質問し、防衛省から「不確実性については、具体の値を見込みにくいものに対する表現であり、絶滅を視野に入れているものではない」旨回答

西之表市から「特徴的な保全措置はあるのか」質問し、防衛省から「例えば、一般的な工事よりもシカの保全措置を講じていると考えている」旨回答

西之表市から「底質で示されている土砂の堆積について、1ヶ月当たり1mm堆積していくと思うが、藻場に影響があるのではないか」質問し、防衛省から「1ヶ月当たり1mmとしているが、台風による海底面の擾乱など、気象・海象等によって堆積が解消されることもあり、一概に毎月1mm堆積するものではない」旨回答。また、西之表市から「この1ヶ月当たり1mmが少ないかという点、ナガラメや藻場への影響があるのではないかと感じる」旨発言し、防衛省から「予測の前提は、1か月の間、水の濁りの指標である浮遊物質量が同じ場所で継続して負荷され続けた場合の結果であり、実際には工事の進捗に合わせて移動することから、1か月当たりの堆積量は小さくなる」旨回答

西之表市から「第4回の協議の場において、同時に2機が飛行している様子を見たが、1機の時より音は大きく感じた。FCLPの際は、上空で複数の機体が旋回することになるが、そのような場合も加味して騒音を予測しているのか」質問し、防衛省から「同じ音が2つ重なった場合でも、1つの場合と比べて3dBしか増えない。6機が旋回したとしても、距離があるため、それらの重なりによる影響は大きくない」旨回答。また、西之表市から「複数機が同時に飛行した場合、一定の距離を取ると思うので、示された飛行経路の大きく外側を飛ぶのではないか」質問し、防衛省から「お示しした飛行経路を飛行する」旨回答

西之表市から「馬毛島と種子島の間は海しかなく、音が伝わりやすいとの声がある。騒音の伝搬予測はこのような地理条件を踏まえたものということか」質問し、防衛省から「予測に当たっては、地面の吸収による減衰を考慮せず評価している」旨回答

西之表市から「最も島に近いルート（南西の風のルート）はどの程度飛行するのか。また、他のルートはどうか」質問し、防衛省から「例年、FCLPを実施する5月の風向きの場合、南西の風のルートは2%、北西の風のルートは47%、南東の風のルートは40%、北東の風のルートは5%である」旨回答

西之表市から「港湾施設の影響について評価しているのか」質問し、防衛省から「水質、底質、流況などは港湾施設の存在を含めて予測、評価を行っている」旨回答

西之表市から「鹿児島県知事意見に配慮したとあるが、具体的にどの項目か」質問し、防衛省から「鹿児島県知事意見を踏まえ、例えば、大気質の調査地点の追加、ベンゼン等の調査項目の追加を行っている」旨回答

西之表市から「鹿児島県知事意見の52項目はすべて反映したのか」質問し、防衛省から「内容に応じ対応している。準備書4章に事業者見解を記載しており、どのような対応をしたのかお示ししている」旨回答

西之表市から「施設全体配置図上で学校用地はどこか」質問し、防衛省から「外周フェンスの外側のくぼんだ場所である」旨回答

西之表市から「保全措置の結果を公表するのか」質問し、防衛省から「事後調査結果を事後調査報告書により公表することとしており、保全措置の結果も当該報告書に記載する」旨回答

<防衛省から、資料に基づき、「管理用道路（外周道路）の工事」について説明>

西之表市から「令和4年度予算において、管理用道路工事に関するものは含まれているのか」質問し、防衛省から「管理用道路工事については、令和2年度に契約している。令和4年度予算に歳出化経費が計上されている」旨回答

西之表市から「島全体に縄文時代の遺物（津波石）などが残っている。工事の際にそれらが見つかった場合には調査をさせていただきたい」旨発言し、防衛省から「文化財保護法等に基づき適切に対応する」旨回答

西之表市から「工事中に埋蔵文化財が見つかった場合、市と鹿児島県のどちらに連絡が入るのか。また、埋蔵文化財の対応について、市から鹿児島県教育委員会に事前に相談したほうがよいか」質問し、防衛省から「確認したい」旨回答

西之表市から「最終的な管理用道路は埋蔵文化財包蔵地と重なるのか」質問し、防衛省から「重ならないよう計画している」旨回答

西之表市から「造成はどの程度あるのか」質問し、防衛省から「図示した暫定的な管理用の砂利道については、特段造成を要しない」旨回答

引き続き、この協議の場を通じて、市民の期待に応えるとともに、不安解消に向けて協議を進めていくことを確認

次回は、5月中に開催することとし、議事概要の取り扱いについては、次回以降の協議の場において確認の上、公表することを確認

(以上)